

# スマートマンション導入促進事業

平成27年度当初予算要求額  
8,320千円

## 事業概要

マンション全体のエネルギー使用状況を見える化し、エネルギー管理を行うことで、省エネや無理のない節電を実現するスマートマンションの導入を支援

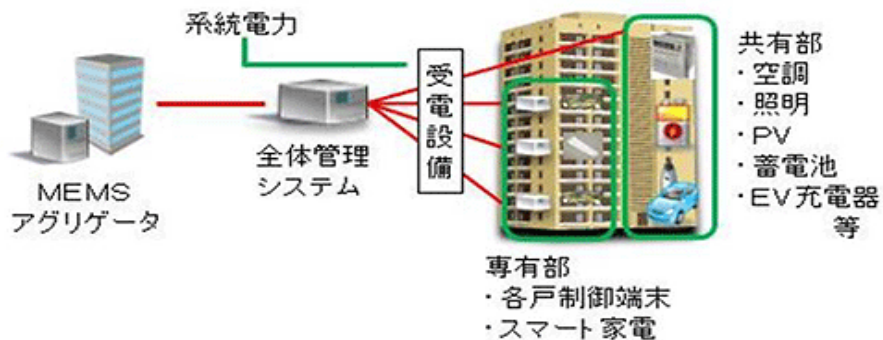
## 現状・課題

- ・本市では、約48%にあたる17万世帯が集合住宅に居住している。
- ・平成28年より、小売電力の完全自由化が予定されている。
- ・集合住宅において、戸建住宅同様、省エネ・節電をさらに推進する必要がある。
- ・平成26年度より国の補助制度の要件が変更され、申請件数が減少しているなど、スマートマンションの普及が進んでいない。

## 効果

- ・住宅の高付加価値化による定住促進
- ・電力使用状況等を可視化することで、約10%の省エネに貢献
- ・デマンドレスポンス対応により、ピークカットにつながる

<スマートマンションのイメージ>



(経済産業省HPより引用)

## 事業スキーム

